

## 現行利用計画の策定経緯

計画名	朝霞市基地跡地利用計画書
作成年月	平成20年5月
年月	概要
H16.11	朝霞市基地跡地利用計画見直しのための「朝霞市基地跡地利用計画策定委員会」の立上げ（～H18.12まで全18回開催：委員数15名）
H18.12	朝霞市基地跡地利用基本計画（最終報告）が市に提出される
H19.4	朝霞市基地跡地整備計画策定委員会の開催（～H19.12まで全8回開催）
H19.6	市議会へ諸報告、市として宿舍受け入れを表明する。
H19.12	朝霞市基地跡地整備計画書が市に提出される
H20.4	朝霞市基地跡地利用計画書作成

### 【基本コンセプト】

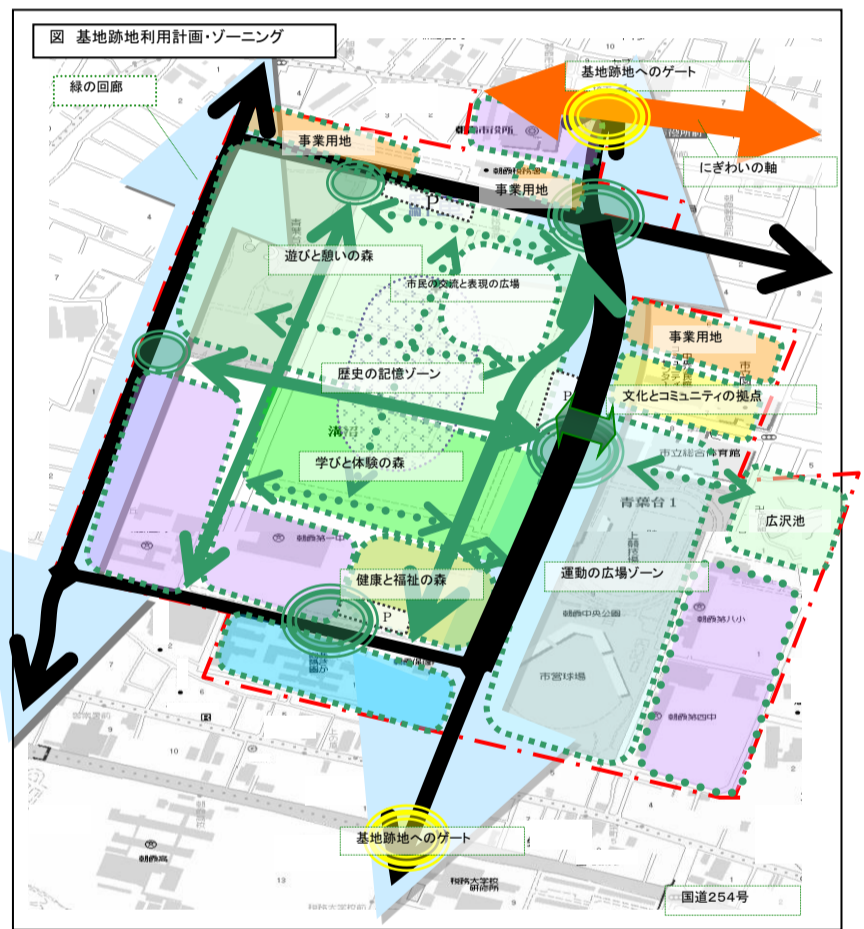
周辺の公共施設と連携し、緑に囲まれた市民のための“憩いと交流の拠点”



計画名	朝霞市基地跡地利用基本計画
作成年月	平成18年12月
年月	概要
H16.11	朝霞市基地跡地利用計画見直しのための「朝霞市基地跡地利用計画策定委員会」の立上げ（～H18.12まで全18回開催：委員数15名）
H18.12	朝霞市基地跡地利用基本計画（最終報告）が市に提出される

### 【方針】

- ①まちの中心、シンボルになること
- ②豊かな地域資源を活かし、かつ、歴史を伝える
- ③周辺の公共施設との連携及び、公共施設の有効活用に配慮すること
- ④16.4haを中核とする、経済・財政の面で実現性の高い計画を目指すこと



### 【基地跡地の利用現況】

- ・税務署脇の敷地（0.9ha及び0.4ha）青葉台公園第2駐車場や消防訓練場として暫定利用されている。
- ・中心16.4haは、全体的に高木が茂り、緑が多く静かな環境であるが、周囲をフェンスで囲まれており、敷地内に立ち入ることができない。
- ・1.7haは、南に公民館、図書館等が立地し、北側の街区には、レストランなどの民間の商業系施設が立地しており、敷地内には高木が茂り、自然が最も良好な形で残されているが、周囲をフェンスで囲まれており、敷地内に立ち入ることができない。

